

複数システム(DCS・PLC)のデータを TriFellows PC 1台で統合管理

TriFellows 導入事例

中小規模システムの
統合に最適

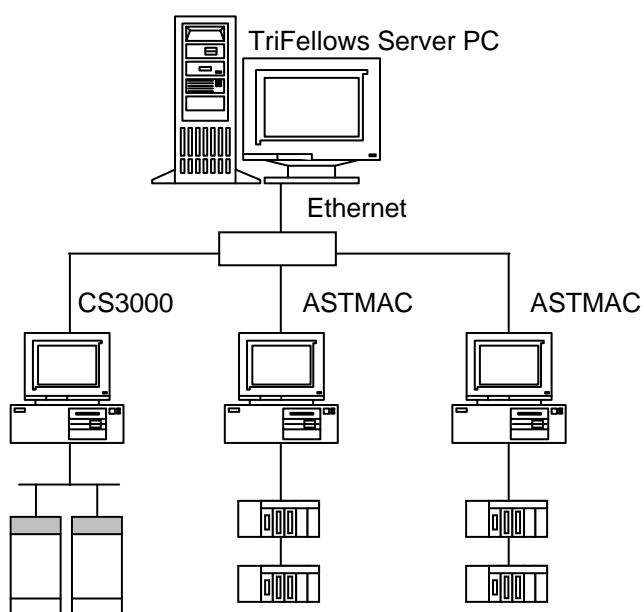
導入の目的

DCSやPLCといった複数システムのデータを、1台のTriFellowsで管理したい。
TriFellowsとDCSとの接続は1対1と聞きましたが、DCS毎にTriFellowsを用意するほど予算も無く、
収集点数も1台のTriFellowsで充分足りるのですが・・・

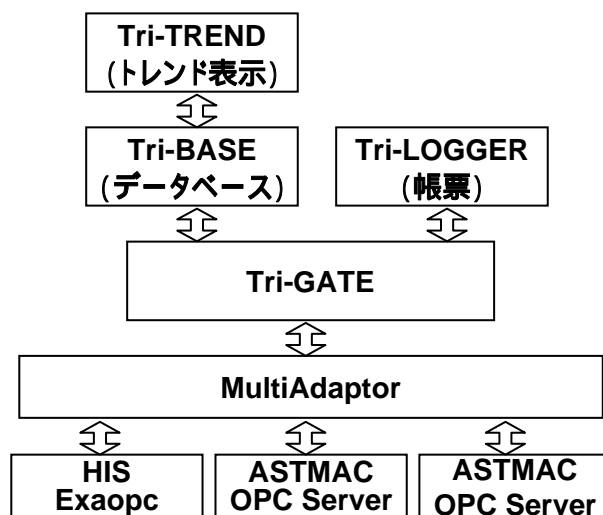
概要

MultiAdaptor*を使い、TriFellowsとCS3000、ASTMACを接続し、複数システムのプロセスデータを一つのデータベースに収集し、一元管理するシステムを構築しました。収集したデータは、Tri-TRENDで表示・解析します。また、帳票もまとめて管理しています。

* MultiAdaptorは、複数OPCサーバ、複数PLCとTriFellowsを接続するための弊社製ツールです。



<システム構成図>



<機能構成図>

効果・お客様の声

- MultiAdaptorを使うことで、TriFellowsパッケージソフトウェア / パソコンが1式で済むので、コストの面で非常に導入しやすくなりました。
- ASTMAC接続の場合、ASTMAC側でのヒストリカルデータ保存機能、トレンド表示画面作成が不要なので、ASTMACエンジニアリング作業が低減できました。
- 1台のPCで異なるDCSのプロセスデータを同一画面 / 同一ユーザインタフェースで表示できるので、オペレータの負担も軽減できます。

MultiAdaptorを使うと！

- MultiAdaptorで接続可能なPLCは、MELSEC、FA-M3、OMRON等、国内主要機種を網羅しています (PLC 48機種)。

詳細は、MultiAdaptorのGSを参照してください。

<制約事項>

・収集データ数は、複数システム合計で最大3072点 (TriFellowsの制約) です。

・装置を識別するため、TriFellowsで扱うタグ名は、DCSタグ名の先頭に識別文字列を付加します。例) CS3000.HIS.

TAG001.PV